

# 選抜学生によるピアノコンサート

## [第1部]

貞嶋 佑麻	学4	F.ブーランク	ナゼルの夜会より 前奏曲 1.分別の極み 5.口車の魅力 6.自己満足
横田 結子	学4	F.リスト	バラード第2番 s.171
寺島 梨湖	学3	S.プロコフィエフ	ピアノソナタ第6番 op.82 第1楽章
-----休憩-----			
松本 せいら	学3	A.スクリャービン	ピアノソナタ第2番「幻想ソナタ」 op.19
西村 和香	学4	A.ヒナステラ	アルゼンチン舞曲
高畑 武宏	学4	A.スクリャービン	幻想曲 op.28
井坂 美月	学4	F.リスト	バラード第2番 s.171

## [第2部]

ピアノ・プロフェッショナル・パフォーマンスクラス生

林 美夢	学1	P.チャイコフスキー	ドゥムカ op.59
森 愛竜	学1	L.v.ベートーヴェン	ピアノソナタ第32番 op.111 第1楽章
村木 夏帆	学2	J.トゥリーナ	サンルーカル・デ・バラメダ op.24より 3.浜辺 4.パホ・デ・ギアの漁夫たち
-----休憩-----			
若佐 太郎	学2	F.リスト	巡礼の年第1年スイス s.160より オーベルマンの谷
増田 茉莉亜	学3	F.ショパン	25の練習曲 op.25-11 「木枯らし」 スケルツォ第3番 op.39
島田 湧真	学4	F.シューベルト = F.リスト	12の歌 s.558より 春の想い F.リスト ハンガリー狂詩曲第2番 s.244

2020年11月28日(土)第1部14:00開演(13:30開場) 第2部16:30開演(16:00開場)

洗足学園音楽大学シルバーマウンテン1F

△新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのお願い

- ・マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
- ・大声や対面での会話はお控えください。
- ・演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしてください。
- ・休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場してください。
- ・客席内やロビーでのご飲食はお控えください。
- ・出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
- ・万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

主催：洗足学園音楽大学・大学院

## Program Note

### ナゼルの夜会より 前奏曲 1.分別の極み 5.口車の魅力 6.自己満足 ／F.プーランク(1899-1963)

フランスのナゼルに住むリエナル叔母との思い出に捧げられた作品。プーランクがナゼルへ訪れた際、叔母の開くサロンでピアノに向かった彼がその夕べに出席した人々の「肖像」を即興で描いていく、という趣旨を持つ。(貞嶋)

### バラード第2番 s.171／F.リスト(1811-86)

リストの孫弟子アラウによると、この曲は神話に基づき書かれたという。海峡を渡る青年レアンドロスを表すうねるような主題と優美で叙情的な女神ヘーローの主題を中心に、幻想的かつ劇的に広がっていき、終結部はレアンドロスへの追悼の哀歌を表しているとされる。(横田)

### ピアノソナタ第6番 op.82 第1楽章／S.プロコフィエフ(1891-1953)

曲の冒頭は荒々しく始まり、エネルギーを放出しながら第二主題へと移る。移行部では素朴な旋律がオクターヴのユニゾンによって提示、終盤は第二主題の後半をもとにした三連符によるモチーフが現れ、展開部で拡大した形のまま曲を締めくくる。(寺島)

### ピアノソナタ第2番「幻想ソナタ」 op.19／A.スクリャーピン(1872-1915)

この作品は神秘的で印象派風の表現が追求されており、第1楽章は海辺の静けさや深い海の動揺、愛撫するような月の光が豊かな旋律で表され、音の繋がりが美しい。第2楽章では、無窮動的な音の動きで、嵐に波立つ大海原の広がりが描写されている。(松本)

### アルゼンチン舞曲／A.ヒナステラ(1916-83)

ヒナステラはアルゼンチン出身で、民族色豊かな作品が特徴である。この作品はリズムや複調の手法が用いられ書かれた第1曲、ギターを思わせる伴奏に淑やかな旋律が奏される第2曲、ラテン色が眩い華やかな第3曲からなる。(西村)

### 幻想曲 op.28／A.スクリャーピン(1872-1915)

この曲は美しく流れる官能的なメロディーや、スクリャーピン独特の躍動感あふれる付点を含む三連符のリズムなど様々な魅力的な要素がちりばめられ、交響乐的な重厚さ、自在に動くいくつもの入り組んだ旋律線などを併せ持つ、非常に聴き応えのある作品である。(高畑)

### バラード第2番 s.171／F.リスト(1811-86)

緊迫感のある低音域の息の長い旋律と優美な旋律が交互に現れ、和音連打などリスト特有の技巧を用いて激しく展開される。雄大な流れの最後に現れる口長調の主題は冒頭主題の見事な変容であり、リストが生み出した極上の旋律であると言えるだろう。(井坂)

### ドゥムカ op.59／P.チャイコフスキー(1840-93)

18世紀、「ドゥムカ形式」にのっとり書かれた作品。「ドゥムカ」とはポーランドに興りスラヴ諸国に広まった民謡の一種で、ゆっくりとした悲哀を表す部分とテンポの速い情熱的な部分によって構成される。この曲は「ロシアの農村風景」という副題を持つ。(林)

### ピアノソナタ第32番 op.111 第1楽章／L.v.ベートーヴェン(1770-1827)

この曲はベートーヴェンの創作後期(1817年ごろ)に作曲された。後期の様式としては相反し、対照的なものも多く見られる。1楽章と2楽章で対となっており、それぞれハ長調とハ短調という構成である。(森)

### サンルーカル・デ・バラメダ op.24より

#### 3.浜辺 4.パボ・デ・ギアの漁夫たち／J.トゥリーナ(1882-1949)

サンルーカル・デ・バラメダはトゥリーナが毎夏過ごしていたとされるスペインの港町である。アンダルシアの民俗的なリズムや全楽章で循環形式をなす感傷的なテーマ「町の魂」が随所にあられ、その強烈なエッセンスを用いてアカデミックな書法で仕上げられている。(村木)

### 巡礼の年第1年スイス s.160より オーベルマンの谷／F.リスト(1811-86)

この曲はフランスの作家セナンクールが発表した小説「オーベルマン」から着想を得て作曲されており、楽譜の冒頭には小説から抜粋した一節がある。主人公の苦悩や感情の移ろいが楽曲にも色濃く浮き出ている。(若佐)

### 25の練習曲 op.25-11「木枯らし」／F.ショパン(1810-49)

ゆっくりとした序奏から途端に荒々しい姿へ一変する。途中、麗らかに美しい旋律が現れるが、より激しさを増しながら曲を終える。

### スケルツォ第3番 op.39／F.ショパン(1810-49)

不気味な序奏で幕を開けると両手オクターヴの第一主題が登場する。第二主題の美しいコーラルののち再現部を経て激しいコーダへと発展し、フィナーレは喜びにあふれる。(増田)

### 12の歌 s.558より 春の想い／F.シューベルト＝F.リスト(1797-1828)

リストが華やかに編曲したシューベルトの歌曲。

### ハンガリー狂詩曲第2番 s.244／F.リスト(1811-86)

「ゆっくり」を意味する「Lassan」と「速く」を意味する「Friska」からなり、カデンツァを挟んだのち熱狂的に終結する。(島田)

## Profile

- 貞嶋 佑麻 学4 アンサンブルスタディクラス在籍。第2回洗足学園学内コンクール第2位。これまでにピアノを故執行みづほ、鍵沢昌生の各氏に、現在、江崎昌子氏に師事。
- 横田 結子 学4 ピアノ&作曲マスタークラス在籍。オーディションで選出され、2019年度「ピアノコンチェルトの夕べ」に出演。現在、ピアノを大原慧子氏、作曲を原田愛氏に師事。
- 寺島 梨湖 学3 熊本県出身。3歳よりピアノを始める。これまでにピアノを谷口昌子、塩津貴子の各氏に、現在、ピアノを鳥羽瀬宗一郎氏、室内楽を清水将仁氏に師事。
- 松本 せいら 学3 北海道出身。5歳よりピアノを始める。これまでにピアノを太田代路子氏に、現在、ピアノを吉武雅子氏、室内楽を安永徹、市野あゆみの各氏に師事。
- 西村 和香 学4 ピアノ&作曲マスタークラス在籍。2019、2020年度特別選抜演奏者認定。現在、ピアノを鳥羽瀬宗一郎氏、作曲を松本望氏に師事。
- 高畑 武宏 学4 ピアノ&作曲マスタークラス在籍。東京国際芸術協会よりロシア国立モスクワ音楽院マスタークラスを受講費全額免除で参加予定、副賞にてソロコンサート開演予定。藤田尚氏に師事。
- 井坂 美月 学4 日本クラシック音楽コンクール大学女子の部第4位(1~3位なし)。2018~2020年度特別選抜演奏者認定。ピアノを佐々木恵子氏、ソルフェージュを佐々木邦雄氏に師事。
- 林 美夢 学1(PPP) 都立総合芸術高等学校卒業。泉ゆりの、鳥羽瀬宗一郎の各氏に師事。
- 森 愛竜 学1(PPP) 2018年大阪国際コンクール本選出場。大野由加、山田武彦の各氏に師事。
- 村木 夏帆 学2(PPP) ピアノを松山優香、山田武彦、松山元の各氏に、室内楽を清水将仁氏に師事。
- 若佐 太郎 学2(PPP) 1998年生まれ。現在ピアノを浦壁信二、泉ゆりのの各氏に師事。
- 増田 茉莉亜 学3(PPP) 第2回学内ピアノコンクール優勝。ショパン音楽大学夏期セミナー修了コンサートに出演。江崎昌子、浦壁信二の各氏に師事。
- 島田 湧真 学4(PPP) 第4回日仏文化協会フランスピアノコンクール最優秀賞受賞。嶋田陽子、浦壁信二の各氏に師事。

※PPP ピアノ・プロフェッショナル・パフォーマンスクラス